

- 目 的： 一人ひとりの患者にとって最善のケアを提供できる
- 目 標： 1. 倫理的感受性を磨き、患者の尊厳や権利を守ることができる 2. 論理的思考に基づいた看護を提供できる 3. 教育的役割をとおして指導する・教える力を高めることができる

研修科目		対 象	目 的	目 標	日 時（予定）	講 師（予定）	場 所（予定）			
ステップⅠ	採用時研修	病院の概要と体制	新採用看護職員54名程度	佐賀大学医学部附属病院の一員として自覚を持ち、職場への適応ができる	①佐賀大学医学部附属病院および看護部の概要を知り、組織の一員として自分の役割を考えることができる ②社会人として求められる態度、姿勢を理解できる ③チーム医療におけるコミュニケーションと、倫理的態度について理解できる ・多職種合同研修（医療安全・接遇） ・職場の安全衛生	4/1（月）8：30～17：15 4/2（火）8：30～12：00 4/3（水）8：30～15：30 4/5（金）13：00～16：00 4/8（月）8：30～10：30	看護部長、副看護部長 教育専任看護師長 事務職員	臨床小講堂 3113・3114 看護学科5101		
					看護の責務と役割	4/2（火）13：00～16：00	コミュニケーションデザイン研究所 代表取締役 渡邊 直子	看護学科5101		
						4/4（木）13：00～17：15	副薬剤部長 医療安全担当看護師長	看護学科5101		
						4/2（火）16：00～17：00	尾崎産業医	看護学科5101		
	施設設備等の安全	安全で正確な看護技術を実践するための病院の施設設備を理解する	①電気・機械・医療ガス設備の安全な取扱いを理解できる ②防災・消防設備の実際を理解できる	4/5（金）8：30～12：00	副看護部長、教育専任看護師長 医療安全・感染対策担当看護師長	臨床小講堂3113				
	基本的看護技術	感染対策	新採用看護職員54名程度	安全で正確な看護技術を実践するための知識・技術を修得する	①感染対策の基本を理解できる ②標準予防策を理解できる	4/19（金）半日ずつ 2組に分けて	感染対策担当看護師長	看護学科 基礎看護実習室		
		与薬			①薬剤における知識を理解できる ②インスリン製剤の基本的知識を理解できる ③薬剤確認の原則に沿った投薬方法を理解できる	5/10（金）8：30～12：30	副薬剤部長 医療安全担当看護師長 慢性疾患看護専門看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		輸液・シリンジポンプ			①輸液・シリンジポンプを使用する薬剤の知識を理解できる ②輸液・シリンジポンプの原理と使用方法が理解できる	5/14（火）半日ずつ 2組に分けて	副薬剤部長 医療安全担当看護師長 臨床工学技士	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		採血			①適切な穿刺部位を選択し、安全な手技による採血の方法を理解できる ②検体の適切な取扱い方法を理解できる	5/15（水）半日ずつ 2組に分けて	教育専任	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		フィジカルアセスメント			看護につなげるフィジカルアセスメントができる	5/21（火）・5/22（水） 2組に分けて 同日開催 午前：フィジカル 午後：急変対応	集中ケア認定看護師	卒後研修センター 1階セミナー室		
		急変対応			患者急変時における初期行動を理解できる	救急看護認定看護師				
		輸血			①輸血の正しい取扱いが理解できる ②輸血を受ける患者の看護を理解できる	6/18（火）8：30～12：30	教育専任	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		静脈注射（翼状針）			適切な穿刺部位を選択し、安全な手技による静脈注射の方法を理解できる	2/4（火）半日ずつ 2組に分けて	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
		看護過程			看護記録	POSを理解し正確な看護記録ができるための知識を修得する	①POSについて理解できる ②看護記録マニュアルに沿った記録方法を理解できる	4/26（金）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室
					看護倫理Ⅰ	看護師の行動は倫理綱領に基づくものであることを理解する	看護者の倫理綱領を理解できる	11/12（火）8：30～12：30	専門看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ
					事例検討Ⅰ	事例をとおして、実践した看護ケアの妥当性を評価し課題を明確にする	実践した看護ケアが効果的であったか患者の反応を基に振り返る	12/24（火）8：30～12：30	教育専任	講義実習棟3階 スキルスラボ
		ステップⅡ			看護過程	静脈注射（末梢静脈留置針）	卒後2年目27名程度	安全で正確な看護技術を実践するための知識・技術を修得する	適切な穿刺部位を選択し、安全な手技による静脈注射の方法を理解できる	12/10（火）8：30～12：30
	論理的思考		卒後2年目27名程度	論理的思考を理解する		論理的な思考について学ぶことができる	10/29（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室	
	看護理論		卒後3年目60名程度	看護理論を学ぶ意義を理解する		看護理論について学びを深め、各看護理論の発展過程や主要概念を学習できる	11/25（月）・11/26（火） 1日ずつ2組に分けて	教育専任	看護学科講義室5209	
	事例検討Ⅱ		卒後4年目50名程度	事例をとおして、実践した看護ケアの妥当性を評価し課題を明確にする		①患者のニーズに応じた看護を提供できたか振り返る ②事例をとおして個性がみえる看護について考える	6/24（月）半日ずつ 2組に分けて	教育専任	講義実習棟3階 スキルスラボ	
看護倫理Ⅱ－1	卒後2年目27名程度		看護師の行動は倫理綱領に基づくものであることを理解する	日常ケアにおける倫理的問題に気付くことができる		1/21（火）8：30～12：30	専門看護師	卒後研修センター 1階セミナー室		
看護倫理Ⅱ－2	卒後4年目50名程度		看護師の行動は倫理綱領に基づくものであることを理解する	日常ケアにおける倫理的問題を他者に説明することができる		6/11（火）半日ずつ 2組に分けて	専門看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ		
指導教育	新人指導（1）		今年度のプリセプター54名程度	プリセプターの役割と機能を理解する	①プリセプターの役割を理解できる ②新人看護師の特性を理解できる	5/28（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
	新人指導（2）				教育的関わり方について学ぶことができる	9/10（火）8：30～12：30	看護学科教員 教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
	新人指導（3）				プリセプターとしての実践を振り返り課題を明確にできる	1/28（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
ステップⅢ	看護過程	逝去時の看護	ラダーⅡ取得以上の者 部署より1名	逝去時の看護を理解する	逝去時の患者・家族への対応を理解できる	7/23（火）8：30～12：30	教育委員会	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		看護研究（1）	ラダーⅡ取得以上の希望者	看護研究の基礎知識を理解する	看護研究の意義を理解できる	9/27（金）8：30～12：30	専門看護師	卒後研修センター1階セミナー室		
		看護研究（2）			看護研究の基本的知識を理解できる	10/18（金）8：30～12：30		看護学科講義室5209		
		看護研究（3）			看護研究における倫理について理解できる	11/19（火）8：30～12：30		看護学科講義室5209		
		看護倫理Ⅲ－1	ラダーⅡ取得以上の者 部署より1名	看護師の行動は倫理綱領に基づくものであることを理解する	日常ケアにおける倫理的課題の対処方法を考える	7/9（火）8：30～12：30	専門看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		看護倫理Ⅲ-2（1）	ラダーⅡ取得以上の希望者	実践の場で倫理的課題となっている日常ケアへの対応を修得する	せん妄を正しく判断し患者・家族の目線でのケアが提供できる知識・技術を理解できる	8/6（火）8：30～12：30	認定看護師	講義実習棟3階 スキルスラボ		
		看護倫理Ⅲ-2（2）			実践での取り組みを共有し課題を明確にできる	2/25（火）8：30～12：30		卒後研修センター 1階セミナー室		
	事例検討Ⅲ	ラダーⅢ取得を目指す者 ラダーⅡ取得以上の者	事例をとおして、実践した看護ケアの妥当性を評価し課題を明確にする	多職種との関わりや患者・家族への身体的・精神的・スピリチュアルおよび社会的支援を提供できたかを振り返る	9/17（火）8：30～12：30	教育専任	講義実習棟3階 スキルスラボ			
	指導教育	臨地実習指導（1）	役割にある者	効果的な実習指導を行うための知識・技術を修得する	臨地実習指導者の役割を理解できる	5/9（木）9：00～11：00	看護学科教員 教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
		臨地実習指導（2）			基礎看護学実習の現場での指導方法を体験し理解できる	270分間	看護学科教員	看護学科		
		臨地実習指導（3）			臨地実習指導者としての実践を振り返り課題を明確にできる	2月 2時間	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
		新人教育担当者（1）	役割にある者	新人看護師と新人指導者を支援する体制づくりができる	①新人教育担当者の役割と新人教育支援体制を理解できる ②教育的関わりや精神的支援を理解できる	6/4（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
		新人教育担当者（2）			モチベーションを高める効果的な関わり方を理解できる	10/8（火）8：30～12：30	看護学科教員 教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
		新人教育担当者（3）			新人教育担当者としての実践を振り返り課題を明確にできる	2/18（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
ステップⅣ	過程看護	事例検討Ⅳ	ラダーⅢ取得以上の者	事例をとおして、実践した看護ケアの妥当性を評価し課題を明確にする	医療チームとしての効果的な調整や最新の知見、創意工夫された看護実践を提供できたかを振り返る	11/5（火）8：30～12：30	教育専任	卒後研修センター 1階セミナー室		
	教指導	マネジメント	ラダーⅢ取得以上の者	看護におけるマネジメントを理解する	①PDCAサイクルについて理解できる ②医療チームのコーディネータとしての必要な知識を理解できる	1/10（金）8：30～17：15	宇部フロンティア大学 教授 原田 博子	卒後研修センター 1階セミナー室		
管理	看護管理	部署における質改善実践報告会	看護師長 副看護師長	看護管理者としての論理的思考力を高め、PDCAサイクルを活用したケアの質の改善・向上を図る	実践報告をとおして、ケアの質の改善における成果を共有することができる	2/29（土）8：30～17：15				
全体研修		講演（1）	全職員	薬剤に関する知識を修得する	①薬剤における一般的な知識と取扱いを理解できる ②管理に注意が必要な主な薬剤の知識を理解できる	6/27（木）17：30～18：30	未定	臨床大講堂		
		講演（2）		災害看護について理解できる	災害時の医療対応の原則である「CSCATTT」を理解できる	7/26（金）17：30～18：30	救急看護認定看護師	臨床大講堂		
		講演（3）		看護職の働き方改革について理解する（ヘルシーワークプレイスを目指して）	看護職員が自分自身の健康と安全に配慮できる職場づくりを理解できる	10/29（火）17：30～18：30	未定	臨床大講堂		
		看護研究発表会		専門職業人として研究的視点を養う	看護研究の発表をとおし成果を共有することができる	1/31（金）17：30～19：00				
		看護実践報告会		専門職業人の責務として自己研鑽に努め能力の維持向上を図る	部署や個人の取り組んだ看護実践の成果を共有することができる					
看護助手研修		看護助手	看護助手として必要な知識・技術・態度を身につけ安全に業務を遂行する	①看護助手業務の役割を理解できる ②看護助手業務内容を知り実施できる	(1) 7/29（金） (2) 9/3（火） (3) 12/17（火） 午前午後2時間ずつ2組に分けて	教育委員会	卒後研修センター 1階セミナー室			
静脈注射（末梢静脈留置針）		既卒者・中途採用者・復帰者	静脈注射（末梢静脈留置針挿入）に関する知識と技術を理解し、安全・安楽に実施できる	手順に沿って静脈注射（末梢静脈留置針）に関する知識を修得できる	6/3（月）13：30～16：00	教育専任	看護研修室			